



ダイヤモンド
シティ
小美玉
見つめる。
みがく。
光をあてる。

もっと小美玉を語りたくなるマガジン

2025年
令和7年

1



contents

新年のあいさつ	2-3
[特集] 小美玉のめぐみ	4-7
発見! わくワーク	8
わだい	9-12
TOPICS	13-14
四季の歌	15
4コマ小美玉暮らし	16

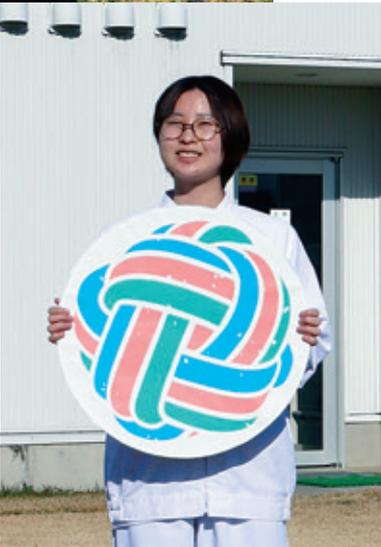


OMITAMA
BRAND



めぐみ
小美玉の

Special Feature



広報 おみたま 第226号



小美玉市長 島田 幸三

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、市政推進のため、市民の皆様との並々ならぬご理解と温かいご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

おみたまっ子の未来を創る

昨年4月から、本市の未来を担う子どもたちに重点を置いた「おみたまっ子応援パッケージ」をスタートしました。これまでの子育て支援事業に加え、出産祝い金の拡充や、第2子以降の保育料無償化、中学校給食費の無償化、18歳までの医療費無償化など、子育て支援に力を入れてまいります。今後もち

強みを活かし成長する年に

今月の表紙



表紙は小美玉のめぐみとして認定された農産物等の生産者の皆さん。今回、認定された小美玉のめぐみはP6で紹介しています。



ダイヤモンド
シティ
小美玉
見つける。
みがく。
光をあてる。

ダイヤモンドシティ小美玉とは？
小美玉市を「小さく美しく輝く玉」= 宝石の王様ダイヤモンドになぞらえ、一人ひとりの可能性はダイヤモンドの原石であることを表しています。原石を見つけ、みがいて、光をあてることでダイヤモンドが輝きを放つと同じように、人や地域の魅力が輝くまちへの想いが込められています。

地域の魅力創出

昨年9月には、地域の皆様のご協力のもと「第1回おみたま大空マルシェ」を開催しました。本市の新たな魅力を創出するとともに、地域経済の活性化を促進し、更なる交流人口の増加につながる機会となりました。今後も、地元企業・団体との連携を深め、地域の皆様が、地元の特産品や文化に触れ、新たな発見や交流の機会を提供してまいります。

ふるさとへの魅力を活かした財源確保

本市の魅力を全国へアピールする機会として、ふるさと納税制度を活用し、独自の新たな返礼品を発掘・創出することで、今年度は過去最高の寄附額が見込まれるとともに、市内事業者の販路拡大にもつながっております。寄せられた寄附金を財源に、引き続き子育て



秋の小美玉りんりんサイクリング



ライフデザインセミナー(小川南中学校)

イフステージに応じた切れ目のない支援を強化してまいります。

新たな国際交流へ向けて

本市は、昨年10月に台湾の新北市淡水区と友好交流覚書を締結し、幅広い分野の交流を通じて、お互いの発展と繁栄に向けてともに取り組むこととしました。淡水区は台湾北部に位置し、歴史的・文化的に魅力があふれる都市で、サイクリングロードや、フォトスポットで有名な夕日、水上での花火大会、名門ゴルフ場など、本市と共通する地域資源を持っています。

これまで交流が続けてきたアメリカ・アビリン市に加え、茨城空港の就航先でもある台湾との交流を深めることで、本市のグローバル化と活性化につなげてまいります。

基幹産業への支援拡大

本市の豊かな地域資源を活用した地域ブランドを確立し、基幹産業である農業の振興と地域活性化に取り組むため、昨年11月に、優れた農畜物等をブランド名「小美玉のめぐみ」として認定しました。今後も、効果的な販売戦略のもと、生産者の経営基盤の安定化を目指し取り組みを進めてまいります。



台湾新北市淡水区との友好交流覚書締結



アビリン市との姉妹都市交流



第11回おみたま大空マルシェ

支援の拡充や、地域の安全安心なまちづくりを努めてまいります。

小美玉新時代のまちづくり

現在、県が中心となって、今後の茨城空港のあり方を検討しております。本市では、茨城空港を核としたにぎわいづくりの具現化へ向けて策定した「小美玉市新まちづくり構想」に基づき、活力にあふれ、人が行き交うまちづくりを推進してまいります。空港の利用拡大が地域発展につながるよう取り組んでまいります。

大きく成長する一年に

巳年は、成長や繁栄を象徴する年と言われます。今後も、まちづくりの最上位計画である「第2次総合計画後期基本計画」のもと、本市の強みや特色を最大限に活かして魅力を高めてまいります。これまでの取り組みに新たな魅力を加え、本市が大きく成長できる一年となるよう、皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますことお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして健康で幸多い年となりますよう、心からお祈り申し上げ新年のごあいさついたします。

Special Feature



OMITAMA
BRAND

小美玉の
めぐみ

小美玉市で生産される
特に優れた農産物等を、
認定品地域ブランドとして
全国へ情報発信し、
知名度向上や販路拡大に
つなげていきます。



小美玉らしさを 小美玉のめぐみで全国へ

農業が盛んな茨城県の中でも、小美玉市は県内第3位の農業算出額を誇り、農業が基幹産業として定着しています。一方で、農家は減少傾向にあり、市の重要な課題となっています。こうした課題の解決や地域活性化を図るため、昨年3月に「小美玉市農産物等ブランド化推進戦略」を策定し、小美玉ブランド認定事業「小美玉のめぐみ」をスタートしました。11月に行われた小美玉市農産物等ブランド化推進協議会では、応募された農産物等の中から、認定品としてふさわしいかの審査が行われました。審査では、「小美玉らしさ」「貢献度」「独自性」「信頼性・品質」「持続可能性・先進性・将来性」の5項目で総合的に評価され、8つの農産物等が認定されました。今後は、小美玉ブランド「小美玉のめぐみ」として、イベントや商談会、認定品オリジナルパンフレットへの掲載など市内外に市の魅力として販売促進・PRしていきます。今回の特集では、ブランド化の取り組みやロゴマークに込められた思い、そして、認定された農産物等を紹介いたします。

小美玉市農産物等ブランド化推進戦略

市の農産物等の付加価値の向上による安定的な経営基盤の強化と地域の活性化を目的に令和6年3月に策定。

■事業展開

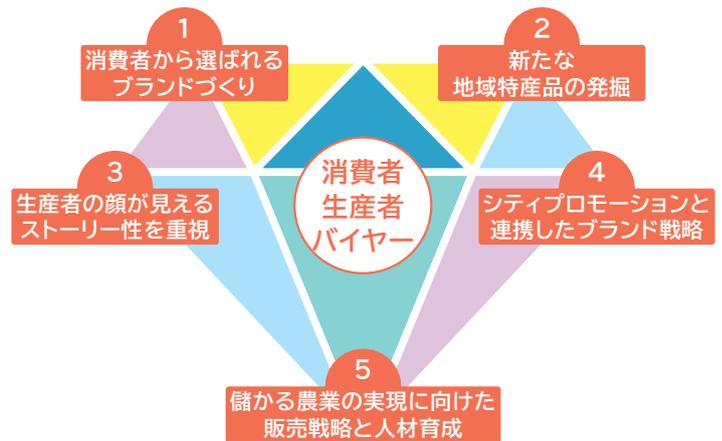
1. 小美玉ブランド認定事業

市産の農産物、市産の農産物を原料とする加工品、市の魅力を発信することのできる農産物を活用した加工品を対象にブランド認定を行う。また、小美玉ブランドを表現するロゴマークを作成する。

2. 小美玉ブランド販売促進事業

認定された農産物等の販路拡大に向けた支援やPR動画およびパンフレットを作成し、効果的なPRを行う。

ブランド化推進に向けた5つの方針



農業産出額全国第3位の茨城県を支える小美玉市

農業産出額第3位

第1位	銚田市	655.7億円
第2位	行方市	264.3億円
第3位	小美玉市	258.1億円

畜産部門第1位

第1位	小美玉市	157.4億円
第2位	銚田市	118.8億円
第3位	坂東市	109.9億円



小美玉市の農業産出額は県内第3位。農業大県と言われる茨城県を支える一翼を担っています。特に、畜産部門では、県内第1位の産出額を誇り、市の産出額の約6割を占めています。

出典：農林水産省 令和4年市町村別農業産出額(推計)



おぎき かなえ
㈱FRASCO 代表取締役 尾崎 香苗 さん

地域活性化プロデューサー・地域力創造アドバイザー(総務省)として活動。中間山地域の活性化やインバウンドを含めた観光振興、特産品開発、プロモーションなどで全国の地方創生に携わってきた。小美玉市令和6年度農産物等ブランド化推進業務を受託する。

小美玉ブランドの旗印として

小美玉の魅力、小美玉らしさを伝える

ロゴマークは、小さい美しい玉という市の名前をアイデンティティとして捉えて、水引きの玉結びをイメージしました。水引きは縁起の良い物で贈答などでも使われています。市外の方はもちろんのこと市民の皆さんにも素敵な商品として知ってもらい、受け取る側も大切なものが贈られたと感じてほしいです。ロゴマークはいわばブランドとしての顔であり旗印。商品それぞれを一つに束ねるデザインとしての役割があります。そして、小美玉の

歴史や風土、文化、気候など小美玉らしさを表現しているというお墨付きであり、商品の背景にある小美玉という地域の魅力を伝えるシンボルです。販路拡大などの販売促進も大切ですが、生産者や事業者、行政だけでなく地域全体での盛り上がりもブランド化には大切です。市民の皆さんが、小美玉のめぐみという美味しい幸せを大切な人におすそ分けして、人と人が縁でつながるような取り組みにしたいと思っています。

令和6年度

小美玉のめぐみ認定品



認定品 おみたまヨーグルト
事業者 (株)小美玉ふるさと食品公社
販売時期 通年
購入場所 空のえき そらら他

小美玉と言えばコレ。小美玉市産の生乳をたっぷり使用して発酵させ、酸味とコクのバランスがとれたなめらかなのどごしのドリンクヨーグルト。乳製品で乾杯を推進する条例や市内の小中学校の給食でも提供されているおなじみの商品です。



認定品 ばんぼう
事業者 (有)道口養豚
販売時期 通年
購入場所 ホームページ ▶



細かく粉碎された高品質の竹パウダーを混合したえさで飼育するオリジナルブランド豚。県内外の飲食店で使用され、ふるさと納税の返礼品としても人気。寄附者からは、「臭みが無く、脂が甘く、肉のうまみ」が強いなどのコメントをいただいています。



認定品 ほしいも
事業者 合同会社 鶴田
販売時期 通年
購入場所 直売店、空のえき そらら他

低温熟成した自社生産の「べにはるか」を使用。高い糖度とすっきりとした上品な甘さという至極の味合いを実現。手間と時間をかけて全行程で変色箇所を取り除き、黄金色の干し芋に仕上げています。水分25.7%、糖度74度と、品質の高さはトップクラスです。



認定品 Juwari-じゅわり-
事業者 CornLab.藤田
販売時期 6月上旬～8月上旬
購入場所 じゅわり第一倉庫、直売所ドリーム

噛んだ瞬間「じゅわり」と広がる甘味と汁が飛び出すようなみずみずしさがあるとうもろこし。午前2時頃から太陽が昇る前に収穫を終わらせ、冷蔵保存をしたまま当日出荷するなど新鮮さを大切にしています。



認定品 レンコン
事業者 JA新ひたち野蓮根部会玉里支部
販売時期 通年
購入場所 直売所みのり、空のえき そらら他

玉里地区を中心に、霞ヶ浦の豊富な水源と肥沃な土壌を利用して栽培されるレンコン。栽培の歴史は大正時代まで遡り100年以上の歴史を持っています。ハウス栽培は県内1位を誇り、品質も東京都卸売市場で高い評価を受けています。



認定品 小川のニラ、美野里のニラ(緑玉)
事業者 JA新ひたち野小川ニラ部会・美野里ニラ生産部会
販売時期 通年
購入場所 直売所みのり、空のえき そらら他

葉幅が広く肉厚で、鮮やかなグリーンが特徴。収穫してすぐに低温状態にし、鮮度を保ったまま出荷しています。市場や卸売り業者からの評価が高く、東京都卸売市場でも品質の高さが評価されています。パイヤーを通じて、他県のニラ農家が視察に来るほど。



認定品 恵水
事業者 JA新ひたち野梨部会小美玉支部
販売時期 9月上旬～中旬
購入場所 直売所みのり、空のえき そらら他

茨城県で育種されている新品種で生産量が少なく希少な品種。大玉サイズで平均糖度13度の高糖度が特徴。首都圏の市場でも高く評価されています。酸味が少なく、深い甘味が感じられるみずみずしい梨です。



認定品 小美玉ブルーベリー
事業者 JA新ひたち野ブルーベリー部会
販売時期 5月上旬～8月下旬
購入場所 空のえき そらら他

遊休農地の解消と新たな特産物の創出を目的に市全体で作付けが行われているブルーベリー。主に、東京の大田市場に出荷され首都圏を中心に回り、大手百貨店でも取り扱われています。粒が小さい規格外品は、加工用として(株)小美玉ふるさと食品公社で利用されています。

※認定品によっては、販売時期であっても、終了している場合があります。

広報おみたまでも、小美玉の農産物を紹介しています。

広報おみたまは、「小美玉をもっと語りたくなるマガジン」をコンセプトに市内のさまざまな農産物を特集として紹介してきました。今回の認定品の中にも、広報おみたまで特集した農産品があります。これから、市内外に向けて発信される「小美玉のめぐみ」。自分の住むまちの農産品を知り、応援する機会にしてみるのはいかがでしょうか？



広報おみたまのバックナンバーはこちら ▶



小美玉らしさを言語化する

こだわりを表現する意味

これからの農業において、生産者が自身の生産物や生産方法を言語化し、表現できることが重要になってきます。その背景には情報化社会の進展により、自分自身でPRすることができるようになったこと、いろいろな場所に市場が生まれてきていることがあります。生産物の魅力を上手に表現することも、仕事のひとつになると考えます。

小美玉市も含めた県央、鹿行地域では東京市場が近く、生産を中心とした農業が確立し、経済的な基盤を築いてきました。今回の



小美玉市農産物等ブランド化推進協議会 会長
おはらのりひろ
小原 規宏 さん (茨城大学人文社会科学部准教授)

審査で、小美玉市内にはこだわりを持って
いる生産者の方がいることがわかりました。
ブランド化は、こうした方々が海外も含めた
多様に広がる市場に向けて自身の生産物の魅
力を言語化し表現する人口になると思います。

小美玉らしさを考える

表現において、デザインはとても重要な
要素のひとつです。商品の魅力を表現する
うえで生産者がデザイナーやクリエイター
などの異業種の方と仕事をする可能性も
高まります。小美玉市に、すでに動画制作
やデザインの分野で活躍する方がいるこ
とはとても強みであり、ほかの生産者にも
連携の動きが広がる可能性を持っていま
す。また、表現することは、市内子ども達
や市民の方々に作物だけでなく小美玉市の
農業の魅力を伝え、これまで以上に農業への
理解や共感を醸成してくれると思います。

今回のブランド化は小美玉らしさをどう
表現するかがテーマです。そのためには審
査基準が大切で、この基準を上手に育てて
いくことが重要です。行政だけでなく、生
産者も一緒に小美玉らしさを考え、言語化
していくことが今回のブランド化を着実に
進めるために大切なことだと思えます。

小美玉の豊富で質の高い農産物

小美玉の強みを活かした取り組み

小美玉市は鶏卵や生乳、ニラなど県内
でも有数の農産物の生産地です。今回の審査
会でも多くの農産物が申請をしていました。
多くの自治体が農産物のブランド化に取り
組んではいますが、小美玉市のように全体
の農産物をブランド化する取り組みは少な
く、こうした差別化を目指す取り組みは素
晴らしいと思います。関東ローム層や霞ヶ
浦などの環境に恵まれ、何でもできる地域
という小美玉市の強みを活かした取り組み
です。

小美玉産のポテンシャルは高い

茨城県は農業算出額が全国第3位であり、
東京市場が近く、市場に持ち込めば売れる
という環境が長く続いていました。

一方で、恵まれた環境のために、ブランド
化に対する取り組みが少し遅れていたこと
があります。この点は、東京市場に2時間
程度で持ち込める小美玉市も同様だと思
います。農産物が豊富で質も高い、小美玉産の
農産物のポテンシャルは高いです。今回のブ
ランド化を進めていく上では、今後のPR
などのプロモーションのあり方がとても重
要になると思います。

同じ目線で取り組むことが大切

県では儲かる農業として、農業者の所得
を上げる取り組みをしています。今回のブ
ランド化によって、消費者などに認知され、
選ばれることで価格も上がり農業者の所得
が上がります。そのためには、事業者と行
政が同じ目線でブランド化に取り組むこと
が大切です。また、今回認定された事業者
にメリットを感じてもらうことで次の認定
品につながります。実を結ぶまで大変です
が頑張っていたいただきたいですね。



小美玉市農産物等ブランド化推進協議会 委員
せきのけんいち
関 健一 さん (茨城県営業戦略部販売戦略課 課長)



vol.2

ダイヤモンドシティ小美玉には
どんな企業があるの？

発見！ わくWork

問 商工観光課 商工企業誘致係 ☎0299-48-1111 (内線1162)

協力 小美玉市企業連絡協議会

会員数	美野里地区企業連絡会	26社
40社	玉里工業団地連絡協議会	14社

市ホームページ
で全会員企業を
紹介中▼

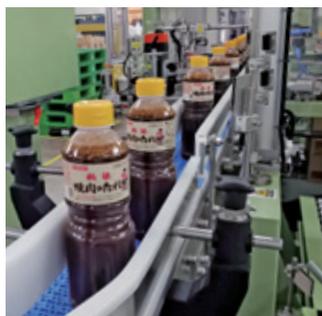


小美玉市内に立地する企業で構成され、会員交流の促進・情報の共有・連携強化・市との協働によるまちづくりを行うことを目的として活動している協議会です。

株式会社ダイショー 関東工場

企業公式サイト▶

多彩な“楽しい味”で食の世界にもっとプラスを。



■会社紹介

ひと振りで味を決めてくれる「味・塩こしょう」、食卓を温かく演出する「鍋スープ」、お肉のおいしさを引き立てる「焼肉のたれ」など、毎日の食事を彩る“調味料”を製造しています。1966年の創業以来、「おいしさで・しあわせをつくる」の企業理念のもと多彩な調味料を展開し、調理に「簡単・便利」を、食卓に「おいしさで楽しさ」を送り届け、日本の「食」を支えています。また、「安心・安全」を最重要課題と位置づけ、消費者の「食の安全」への関心の高まりに真摯に対応してまいります。

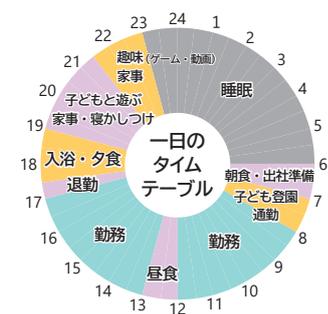
株式会社ダイショー 関東工場
小美玉市西郷地1689
☎0299-48-2461
代表者:執行役員 生産本部関東工場長 中野 俊朗
創業年:1966年(昭和41年)
従業員数:212人(男110/女102)
平均年齢:39.1歳(全社)
休日:土・日・祝日、年末年始他



せいみや りょうた

■関東工場 製造課 清宮 峻太さん(入社11年目)

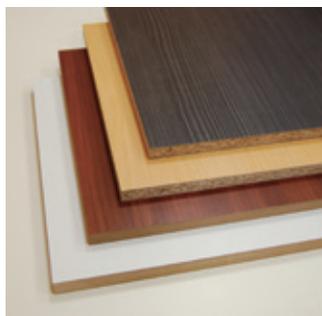
製造関連帳票のチェックや人員配置を検討し、製造現場が安定稼働するように工程管理をしています。常に冷静に状況を判断し行動することや、積極的に現場内でコミュニケーションを取ることを心掛けています。スーパー等で自社商品をお客様が手に取ってくれている時や、テレビや動画サイトで自社商品が紹介されているのを見た時に、やりがいを感じます。多くのお客様に喜んでいただけるように、より良い商品を作り続けていきたいと思ひます。



丸玉木材株式会社

企業公式サイト▶

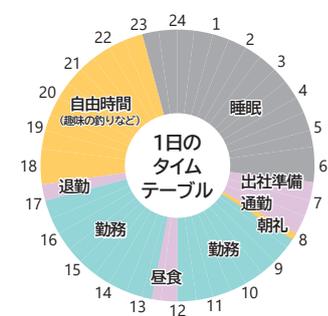
木を育て、伐って、使う 木材加工のプロフェッショナル



■会社紹介

高品質な木質製品を開発・生産している数少ない建材一貫メーカーです。創業以来、常に時代をリードする製品開発を行い、木材加工業界における有力企業としての地位を確立しています。本社は北海道にあり、北海道国産材を育て、伐って、使うことで森林を循環させ、二酸化炭素の削減、地球温暖化防止に大きく貢献しております。小美玉市に構える茨城工場では皆様の身近に使われている化粧合板等の開発・生産・販売を行っており、転勤無し地域に根差した企業です。

丸玉木材株式会社
小美玉市上玉里2256
☎0299-26-5337
代表者:取締役社長 大越 敏弘
創業年:1902年(明治35年)
従業員数:126人(男100/女26)
平均年齢:41歳
休日:会社カレンダーによる
(日曜日、祝日は休み)



■ラミネータ商品部紙貼加工グループ 久保田 一期さん(入社2年目)

合板にラミネート加工を行い化粧板を生産する機械のオペレーターを担当しています。オペレーターと聞くと設備を動かすだけの仕事をイメージするかと思いますが、当社では設備の改良や保全もオペレーターのお仕事です！仲間と一緒に協力し、話し合いながら足りない部分を補いつつ、自分達だけの設備を作ることが出来るのは当社の魅力のひとつだと思います。また、経験が浅くても発表大会など自分が主役になれる場面は多々あります！



令和6年秋の叙勲

元市議会議員 野村 武勝さんと戸田 見成さんが受章

秋の叙勲で、野村 武勝さん(堅倉)が旭日小綬章を、戸田 見成さん(上玉里)が旭日双光章を受章しました。

野村さんは美野里町議会議員を28年8か月、小美玉市議会議員を17年8か月務め、戸田さんは玉里村議会議員を8年5か月、小美玉市議会議員を13年8か月務めました。お二方の地方自治の発展に大きく貢献された功績が認められました。

旭日章…公共のための功労があり、顕著な功績を挙げた方に授与される勲章。



旭日小綬章
野村 武勝 さん



旭日双光章
戸田 見成 さん

☎ 秘書課 秘書係 ☎ 0299-48-1111 (内線 1202)

令和6年秋の褒章

長島 洋治さんが藍綬褒章を受章しました

秋の褒章で、長島 洋治さん(与沢、写真右)が藍綬褒章を受章しました。

長島さんは平成10年から旧小川町民生委員児童委員、小美玉市民生委員児童委員を務め、26年にわたり地域住民の相談活動を続けています。社会福祉の発展に大きく貢献した功績が認められ、今回の受章となりました。

藍綬褒章…社会福祉や公共事業の発展などに顕著な功績を挙げた方に授与される褒章。



☎ 社会福祉課 福祉事務所小川支所 ☎ 0299-48-1111 (内線 2111・2112)

棚一枚でもお気軽にどうぞ!

株式会社 笹光建設

〒311-3416 茨城県小美玉市与沢253-37
TEL 0299-54-0618 FAX 0299-54-0421
www.sasamitsu.co.jp/

ささみつ 検索

新築/増改築/小さなりフォームなど

相続 遺言

不動産の名義変更
抵当権の抹消
相談料 は頂いておりません

司法書士 市ノ澤事務所
☎ 0299-56-4333

茨城県石岡市鹿の子4丁目5番1号
茨城司法書士会所属 司法書士 市ノ澤 創

防犯功労者表彰・伝達式が行われました

長年にわたり、防犯パトロールや子どもたちの見守りなど、地域安全活動に尽力したことが認められ、防犯ボランティアの皆さんが表彰されました。誠にありがとうございます。

■地域安全功労者

玉里地区防犯連絡員協議会
菅澤 宣昌さん(下高崎区)

■優良防犯連絡員

玉里地区防犯連絡員協議会
鶴町 和夫さん(大宮区)
菊地 和夫さん(大井戸平山区)

問 防災管理課 市民安全係

☎ 0299-48-1111 (内線 1015・1016)



菅澤 宣昌さん



鶴町 和夫さん



菊地 和夫さん

社会教育活動に尽力 大平 勇次さんが全国社会教育委員連合表彰を受賞

社会教育委員の^{おおひら ゆうじ}大平 勇次さん(羽鳥)が、全国社会教育委員連合表彰を受賞し、茨城県内で開催された全国社会教育研究大会で全国の受賞者を代表して挨拶を述べました。

大平さんは、平成20年度に小美玉市社会教育委員に就任し、茨城県社会教育委員連絡協議会理事としても尽力しました。長年にわたる社会教育活動の取り組みが特に顕著であると認められ、今回の受賞となりました。

問 生涯学習課 生涯学習係

☎ 0299-48-1111 (内線 2262)



全国社会教育研究大会茨城大会で受賞者を代表して挨拶する大平さん

塗り替え・外装リフォーム専門店

外装ショールーム OPEN!

地域密着!!
地元を支えられ
創業 45年

石岡市の
塗装屋さん (有)中嶋塗装工業

石岡本社 石岡市半ノ木14159-5 ☎ 0299-57-1641 住宅診断・お見積り無料
小美玉ショールーム 小美玉市羽鳥2727-11 ☎ 0299-57-2485 中嶋塗装工業 🔍 検索

コラボレーションもご相談ください

安達建具株式会社

小美玉市羽鳥2738-108
☎ 0299-46-0205

Instagram > > Facebook >

KOGEI IBARAKI 伝統工芸品 「いばらき組子」認定

大成女子高等学校が小美玉市でフィールドワーク

11月27日(水)、大成女子高等学校の2年生が6月に来た3年生に引き続き地域デザイン授業の一環として、小美玉市内の㈱TONOUCHIが経営する牧場と小美玉ふるさと食品公社を訪れました。参加した齊藤 璃子さんは「牛を大切にしている。牛に対する強い思いを感じた」と牧場での感想を語り、午後の小美玉ふるさと食品公社では「商品開発に興味が高かった。地元の食材に対するこだわりや商品を作る上で大切なバランスなど勉強になった」と感想を語りました。

問 魅力発信課 シティプロモーション係
☎ 0299-48-1111 (内線 1252)



空のえき そららで、木村智信工場長の説明を聞く大成女子高等学校の生徒の皆さん

茨城キリスト教大学生が小美玉市でフィールドワーク

12月6日(金)、茨城キリスト教大学文化交流学科岩間ゼミの学生が卒業研究に向けた調査として小美玉市を訪れました。学生は、四季文化館みの〜れから㈱美野里牧場、茨城空港、空のえきそらら、アトリエ プティ・ポアを訪れ、市民の方と対話をしながら研究テーマに向けた学びを深めました。参加した西村 拓真さんは「教育や観光の面で行政と市民の方々が実際に協力している現場を見て、それぞれが歩み寄ることの重要性やその課題を学ぶことができる良い機会になりました」と感想を語りました。

問 魅力発信課 シティプロモーション係
☎ 0299-48-1111 (内線 1252)



空のえき そららで外国人の子供とその親に対する支援を語る「手と手の会」代表の郡司 真知子さん

県西エリア不動産専門店

中古住宅 **売却相談** **無料査定**
そのまま **買います!!** **片付け不要**

あきやの未来
株式会社レステコホーム 桜川店 桜川市鍛田 44-1
TEL.0296-71-5369
※どんなに古い空家でもご相談ください。

小美玉市初の児童発達支援センター **OPEN!** 茨城県指定 児童発達支援・放課後等デイサービス

こどもサークル 小美玉 つなぐ園

保護者も参加できるイベントを開催しています!

例えばこんなことが気になったら...

- ✓ 発音が不明瞭
- ✓ 動きがぎこちない
- ✓ 落ち着きがなく、集中して遊べない
- ✓ 名前を呼んでも振り向かない
- ✓ 細かい作業・全身を動かすことが苦手

with 日本体育大学 親子体操教室
with 鹿島アントラーズ サッカー教室
with 鹿島アントラーズ ベアレントカフェ
with 筑波大学 子育て相談会
with ユニバーサル野球 野球大会

子どもサークルはこども

明治安田生命保険相互会社つくば支社が寄附

明治安田生命保険相互会社つくば支社（^{ゆきもり}幸森^{まさとし} 支社長）から305,100円の寄附をいただきました。

この寄附は、「人に一番やさしい生命保険会社へ」と経営理念を掲げる同社が、地域住民の豊かな暮らし・健康づくりに取り組む「地域の元気プロジェクト」の一環として実施し、小美玉市にゆかりがある従業員の皆さんからの募金と会社からの寄附を合わせたものです。いただいた寄附は健康づくり推進事業の財源として活用させていただきます。

問 健康増進課

☎ 0299-48-0221（内線 4005）



小美玉フットボールアカデミーが 全国大会に2年連続出場

小美玉フットボールアカデミーが、関東大会で初の3位となり、高円宮妃杯JFA第29回全日本U-15女子サッカー選手権大会に2年連続2回目の出場を果たしました。

12月7日（土）に行われた全国大会の1回戦では、日本一を経験しているJFAアカデミー福島との対戦で悔しい結果となりましたが、相手から1点を取り善戦しました。

問 スポーツ推進課 スポーツ推進係

☎ 0299-48-1111（内線2253）



住民票をとるには？

引っ越しの手続き

小美玉市の魅力は？



元気？

ごみの
出し方

観光の
情報？

その問い合わせ、
AIおみたんに
聞こう！



みんなの質問で
かしこくなるよ

質問はこちらから ▶



皆様のご意見をお寄せください パブリックコメントを募集します

市の未来に向けた方針や計画をより良いものにするため、市民の皆さんからのご意見を募集します。皆さんからの貴重な声をお待ちしています。

■パブリックコメントとは？

市が重要な事案などを策定する過程で、市民に案を公表し、広く意見・情報・改善案を求める手続きをパブリックコメントと言います。提出された意見に対する市の考え方を公表し、その結果を反映することによって、よりよい計画の策定を目指します。

■公表資料

小美玉市地域公共交通計画(案)

利便性が高く持続可能な地域公共交通網を構築するため、本市の公共交通に関する今後の目標や施策の方向性を定めた地域公共交通のマスタープランです。

所管課（問い合わせ先）：

都市整備課 都市施設係

(小美玉市地域公共交通会議事務局)

☎ 0299-48-1111(内線1411)

問 秘書課 秘書広聴係

☎ 0299-48-1111 (内線1211)

閲覧場所	①小美玉市役所庁舎 (本庁、小川、玉里) ②市ホームページ ▶ ID 000855	
募集期間	1月16日(木)～2月17日(月)	
提出方法	意見提出用紙を市ホームページか閲覧場所で取得し、意見をいただく計画名、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、以下のいずれかの方法で提出してください。 ▶郵送 〒319-0192 小美玉市堅倉835 小美玉市役所 秘書課 ▶FAX 0299-48-1199 ▶電子申請 上記の市ホームページに掲載している回答フォーム ▶提案箱 閲覧場所にある提案箱に投函	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・電話や口頭での意見は受け付けません。 ・個人情報は他の目的には使用しません。 ・意見中、個人が特定できる情報は伏せたいうで公表します。 ・個別の回答は行いません。 	

小川公民館で年末親子まごころ講座を開催しました



■クリスマスケーキ作り

親子でクリスマスケーキ作りを開催しました。8組20名の受講生が参加し、講師の永井友之さん、永井かほるさんからデコレーションなどを学びました。受講生からは「回転台できれいにデコレーションできました」「なかなかできない体験ができて楽しかった」「親子で1つのものを作れていい思い出になりました」と感想がありがとうございました。

問 小川公民館 ☎ 0299-58-3111



■アロマでバスボム作り

バスボム作りを初めて開催し、9組19名の受講生が参加しました。アロマセラピーの資格を持つ講師の松本通子さんから、効能についてわかりやすい説明があり、受講生からは「アロマの効能まで教えてもらえてとても良かった」「自分の好きなアロマで、簡単に作れて楽しかった」「2～3種類混ぜてオリジナルのにおいができたのが嬉しかった」と感想がありがとうございました。



学校紹介

小川南小学校

学校教育目標：

笑顔で登校 笑顔で学び 笑顔で帰る
「あたたかい学校」



1 PTA企画「大人と子どものガチのつなひき」



2 みなみんフェスティバル(運動会)



3 学習支援ボランティア

🏠 紹介します！わたしの学校



6年
おかだ はな
岡田 華 さん

小川南小学校は、みんなの意見を大切にする学校です。代表委員会では、学校をよりよくするために話し合い、廊下や階段の歩き方について呼びかけを行っています。みなみんフェスティバル(運動会)では、実行委員が中心となって、みんなで準備をしたり、運営をしたりしています。また、今年度から始まった「縦割り班活動」では、1年生から6年生が意見を出し合って楽しく活動しています。

☎ 教育指導課 指導係 ☎ 0299-48-1111 (内線 2232)

🏠 地域と共にある学校



教諭
まつさき よしこ
先崎 美子 さん

本校では、学習支援ボランティアとして、保護者や学校運営協議会の皆さまのサポートを得ながら教育活動を行っています。今年度は体力テスト、水泳学習、裁縫、釘打ち、まち探検などさまざまな場面で支援をいただいています。その中で、子どもたちの「できた」「分かった」「楽しい」の笑顔が増えていることを実感しています。今後も地域の皆さまと共に、笑顔いっぱいのあたたかい学校を目指していきたいと思ます。

おみたまネットモニター

登録者募集中

市民モニターとしてパソコンやスマホから簡単なアンケートにご協力いただけます。皆様からの貴重なご意見は小美玉市のまちづくりへと活用させていただきます。

市内在住・在勤・在学中で
ネット、メールが使える
16歳以上ならOK！

登録は
こちらから▶



スマホアンケート

手軽に市政参加

季節を詠む、
時流を詠む

四季の歌



美野里短歌クラブ

空港へ格安チケット聞きにいく七十路過ぎは旅も冒険
美しい名月を愛で和歌詠みし貴族を偲び空を見上げる
我が庭の芝生の上で戯れる子猫三匹親猫どこへ
新米の栗の御飯はほっこりと友に分けやる彼岸中日
地震あとさらに豪雨にみまわられて能登の人々心折れしと

小川短歌会

新舞をば習いて踊る友たちの仕草日毎にしなやかに
また来たよお花買っては墓の前思い出ばなしいっぱいしましよ
目も耳も次第に自由がなくなりぬ庭を囲みしフェンス手さぐり
ドギーバックひらきてうなぎわけあえる夫との夕餉話もはずむ
田舎駅のシースルーエレベーターにわれ一人だれかにプライバシーあばかれそうな

玉里短歌会

風呂好きが風呂に入るを忘るるは老いのせいかと心を正す
屋根を指し不安をあおる若者にドンウォリーと笑って帰す
耐え難き酷暑静まる十月尽筑波の上に巻雲高し
秋の庭ひとりじめなる彼岸花紅生き生きと雨に濡れおり
我が庭に咲きし山茶花散り敷いて射し入る朝日に白き道なす

菱沼清子	菱沼友江	宇都宮和子	碓谷きえ	白根沢清香	小野寺あや子	小川ヒロ子	佐藤良正	中根良子	幡谷啓子	正木敦子	松田通喜	石橋吉生	高田久子	鶴町文男
------	------	-------	------	-------	--------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------

みづうみ俳句会

着ぶくれて散歩用意の午后三時
筑波嶺や夕日に染まり山眠る
この足で毎日歩く冬日向
晴れた日にぬくもり求め布団干す
年毎にふえる捨畑空っ風

みのり俳句会

我もまた祖母となりけり菊脛きくすね
時を待つ事なけれど暮れやすし
亡弟の愛した芋ははじき芋
葛の蔓絡まり合ふて藪の神
白い息列車みたいにはずんでる

櫂の会

道長の詠みし望月待つ今宵
団栗を吾子は両手に反抗期
山茶花の落花眠らせ山の宿
廃線や昭和は遠し吾亦紅
数多の鯉紅葉背にしてゆうゆうと

くるみ俳句会

冬空の青さを映す池面かな
秋風や客もまばらな陶器市
枯葦の中に木洩れ日獣道
季は移り窓に小春の町景色
金婚の記念は秋の異国旅

たまり俳句会

朝寒や小筆で記す吾が名前
玉砂利を花嫁の列菊香る
木枯しや小舟の軋む船溜り
池の鯉みなひきつれて小春の日
小春日や曾孫まどろむ腕の中

小美玉川柳会

本気度を計れぬままに投票所
人の世を恩師に語る同窓会
彼岸すぎ秋の夜中に爛旨し
謝って心の棘がすつと抜け
自分史を重ね塗りして今日を生き

長島さか江	長村れい子	長島美奈子	長島昭	佐藤清子	白根澤清香	立原千代	塚原文江	岡田弥生	岡田文生	阿久津奈津江	阿久津妙子	村口富久	矢口敏江	石田江	大曾根宣	信田菊子	城垣睦子	福内邦誉	堀内いつみ	鶴町文男	れも初江	野口初江	松田通喜	矢口友子	下重悟史	江戸忠男	小戸岳悠	阿久津富貴子	原富貴子
-------	-------	-------	-----	------	-------	------	------	------	------	--------	-------	------	------	-----	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	--------	------



ひたちなか市・守谷市の中学生が小美玉市で校外学習 職業体験を通して地域の魅力を知る



左：(有)藤田農園でさつまいもの収穫。
右上：(株)グリーンセンター中村園芸で、出荷前の植木の枝から葉を取り除く作業。
右下：RISEe(シミュレーションゴルフ店)で、店内のレイアウトを考える生徒たち。

10月から11月にかけて、ひたちなか市と守谷市の中学2年生が小美玉市を訪れ、地域の職業体験を行いました。茨城県内6市町村の訪問先の中から小美玉市を選んだ中学生たちは、少人数のグループに分かれて市内の事業所で農業やサービス業の仕事を体験し、地域に根付いた産業や新しい分野の仕事について知るとともに地域の魅力を学びました。職場体験には、(株)グリーンセンター中村園芸、RISEe、(有)藤田農園、れんこん屋あき、(株)美野里牧場の5つの事業所が協力しました。体験のコーディネーターや講話などを担当した田山健一郎さんは、「各事業所の協力のおかげで密度の濃い職業体験になりました。子どもたちは、地域でがんばる熱い大人たちからいろんなことを学べたのでは」と語りました。



小川北義務教育学校5年生が 米作りと販売を体験

11月22日、小川北義務教育学校の5年生39名が、農業への関心を育む授業の一環で、自分たちで田植えや稲刈りをした米の販売を行いました。呼び込みや接客などの仕事を分担し、学校名の頭文字をとって名付けた「O.K.米」の完売を目指しました。呼び込み係は「O.K.米、おいしいですよ〜!」と大きな声で買い物客にアピール。チラシ配りの係は「パッケージの絵もみんなで描きました」と説明していました。用意した141袋の米が30分ほどで完売すると、児童たちは飛び跳ねて喜びました。売上金は、体育祭で使う紅白の大玉やデジタル機器など、学校で児童たちが使う備品購入にあてられます。

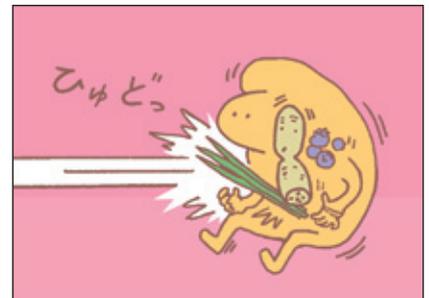


学校近くにあるTAIRAYA小川店の店先に設けた販売ブースで、「O.K.米」を販売する5年生。

4コマ小美玉暮らし



Vol.49 「小美玉のめぐみ」



小美玉の日常をゆる〜く描く4コマ漫画。小美玉のクリエイターが3か月交代で担当します。



作者紹介 植木 駿

小美玉市出身。普段は都内でグラフィックやWebなどをデザインしています。地元の情報紙に掲載されてとっても嬉しいです。



職場体験を通して仕事の大変さや市をより良くするための取り組みを知って、大変だなとか楽しそうなどいろいろなことを感じました。(市内で職場体験をした勝田第二中学校生徒より)

とても良いところだと思いました。まず人が優しく、自然も豊かで場所もいいし、動物たちもストレスを感じていないようでした。(市内で職場体験をした勝田第二中学校生徒より)



目黒区民です。先日、ローズポーク研修に参加しました。これからも目黒の食生活に貢献してください。目黒区民も小美玉市を応援します。東京都70代(ふるさと納税応援メッセージ)

ヨーグルトを使った乳製品乾杯条例に関心を持ちました。生まれ育ちも千葉県であるため家族や知人にも小美玉市のことをもっと広めていきたいです! 防災管理課 金崎(入庁1年目)

広報 おみたま
令和7年1月号

編集・発行 小美玉市役所魅力発信課
TEL 0299-48-1111 〒319-0192 小美玉市堅倉835
FAX 0299-48-1199 https://www.city.omitama.lg.jp

